

六一	樟腦(樟腦油)拂出 前年度未整理賣渡代金即納現品引渡未済ニ對スル分	同上代金(延納許可ニ係ルモノヲ除ク)收入済トナリ專賣局作業會計規則第九條但書ニ依リ當該年度歳入ニ組入レタルモノニ對スル樟腦又ハ樟腦油ヲ翌年度ニ於テ引渡シタルトキ
六一	樟腦(樟腦油)拂出 前年度未整理賣渡代金延納許可現品引渡未済ニ對スル分	同上代金延納許可ノ分ニシテ當該年度ニ於テ現品ノ引渡ヲ了セサリシモノヲ翌年度ニ於テ引渡シタルトキ

作業會計受拂票區分要項中費途毎ニ區分調製スルノ要ナキモノ及歳出科目ニ付改正ヲ認メ左ノ
通改正シタリ

專賣局長官達丙第二三〇八號(明治四十三年五月九日)

明治四十二年丙第二六二一號達專賣局作業會計總括計算事務取扱規程附屬專賣局作業會計受
拂票區分要項中左ノ通改正ス

第一四一項解疏ヲ左ノ通改ム

作業費(葉煙草、鹽ノ賠償金又ハ購買代金樟腦及樟腦油)補償金材料及素品、機械運轉用品、製造煙草、第二類ニ屬スル備品ノ購買代金ヲ除ク以下同シ)ノ
支出ヲシタルトキ但シ作業歳出科目ノ項ノ異ナル(專賣品賠償及購買費中輸出廢止製造煙草收納ノ賠償金鹽交付金ハ其ノ區分)毎ニ記載スルヲ要ス
第一四二項區分中「何々」及解疏中但書ヲ削除ス
第一六八項區分ヲ左ノ通改ム
現金前渡ノ内仕拂殘額定額戻入

第五節 物品

物品出納ノ規程ハ各官廳其ノ職務ト權限トヲ異ニシ一般ノ規程ヲ以テ律スルヲ得ス各其ノ宜シ
キニ從テ制定セサルヘカラス鹽專賣法實施ニ方リ物品會計規則ニ依リ鹽務局物品出納規程ヲ設
定シ鹽ニ付テハ別ニ鹽務局事務取扱手續中ニ其ノ出納保管ニ關スル取扱方ヲ規定シタリ

大藏省訓令第三十號(明治三十八年四月一日)

鹽務局物品出納規程

第一條 鹽務局ニ屬スル物品ノ保管及出納ハ此ノ規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條 物品出納ノ命令ハ鹽務局長又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏之ヲ行フヘシ

第三條 物品ノ購入、修繕、生産、賣却及棄却ハ鹽務局長又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏之ヲ處理ス

ヘシ

第四條 職員専用備品ノ品目及數量ハ鹽務局長之ヲ定ムヘシ

第五條 職員執務上日常必要ノ用紙類ハ鹽務局長ニ於テ各員又ハ各課係毎ニ其ノ品目及數量ヲ定メ一箇月分ノ定額ヲ以テ交付スルコトヲ得

第六條 郵便切手及薪炭油類ハ一箇月以内ノ所要概算高ヲ以テ交付スルコトヲ得

第七條 職員出張ノ場合ニ於テ必要アルトキハ郵便切手ノ概算渡ヲ爲スコトヲ得

第八條 定額渡ノ物品ニシテ年度末ニ至リ殘餘アルトキハ之ヲ返納セシムヘシ

概算渡ノ物品ハ翌月五日以内ニ精算ヲ爲サシメ其ノ殘餘アルトキハ當該年度内ニ限り順次翌月ニ繰越シ使用セシムルコトヲ得

出張中使用スヘキ物品ノ概算渡ニ限り翌年度ニ涉ル場合ハ其ノ際其ノ他ノ場合ハ歸廳後五日以内ニ精算ヲ爲サシムヘシ

第九條 物品ヲ亡失毀損シタル者アリタルトキハ鹽務局長ハ直ニ其ノ事由書ヲ徴シ調査スヘシ

前項ニ依リ調査シタル後故意又ハ過失ニ因リタルモノト認メタルトキハ代品又ハ代價ヲ以テ辨償セシムヘシ

第十條 物品ハ左ノ類別ニ依リ整理スヘシ

第一類 第二類及第三類ニ屬セサル物品

第二類 消耗品及特ニ指定シタル器具類

第三類 差押物品

第十一條 物品會計官吏ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一 第一類物品出納簿 第一號様式

二 第二類物品出納簿 第二號様式

三 第三類物品出納簿 第三號様式

四 第一類物品臺帳 第四號様式

第十二條 物品會計規則第十五條ノ物品出納計算書ハ年度經過後又ハ物品會計官吏交替後二箇月以内ニ之ヲ鹽務局長又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏ニ提出スヘシ

第十三條 前條ノ計算書ハ鹽務局長又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏之カ下検査ヲ執行シ其ノ下検査書ヲ添附シ該計算書受領ノ日ヨリ一箇月以内ニ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ

第二號様式 第二類物品出納簿 (何々(品目) 單位ノ稱呼(何))

第一號様式 第一類物品出納簿 (何々(品目) 單位ノ稱呼(何))

年月日	摘要	受	拂	現在	備考	年月日	摘要	受	拂	現在		備考
										使用中	在庫	
明治何年何月何日	何某ヨリ買入	5,000		5,000		明治何年何月何日	何々ヨリ保管轉換受	10		10	10	
何	何課(係)員渡		100	4,900		何	何課(係)員渡	7		7	8	10
何	何々ヨリ生産受		300	5,200		何	何某ヨリ買入	3		7	6	18
何	何所へ保管轉換拂		3,700			何	共用物品保管主任渡	5		12	1	18
何	何某へ概算渡		200	1,300		何	共用物品保管主任ヨリ返納	2		10	8	18
何	何某ヨリ返納	70		1,370		何	何某へ賣拂		2	10	1	11
何年	何年度計	5,370	4,000			何年	何年度計	18	2			
何年	何年度計	1,370		1,370		何年	何年度計	11		10	1	11
明治何年何月何日	何	何	何	何	何	明治何年何月何日	何	何	何	何	何	何
何	越高					何	越高					
何	本簿へ毎年度調製スルモトス					何	本簿へ取扱上不便ナキ程度トシテ連年繼續使用スルモトス					
何	犯罪者處分用ノ分ハ備考欄ニ其ノ旨及員數ヲ記載スルモトス					何	物品會計官吏交替ノ場合ハ受拂ノ欄ニ單線ヲ畫シテ單線ヲ授受ノ年月日ヲ記入シ前任者及後任者署名捺印スルモトス					
何	物品會計官吏交替ノ場合ハ受拂ノ欄ニ單線ヲ畫シテ單線ヲ授受ノ年月日ヲ記入シ前任者及後任者署名捺印スルモトス					何	物品會計官吏交替ノ場合ハ受拂ノ欄ニ單線ヲ畫シテ單線ヲ授受ノ年月日ヲ記入シ前任者及後任者署名捺印スルモトス					

第三號様式

第三類物品 出納簿 (何々種類物品) 何々 (何)

備考	備	現在	拂	受	摘要	摘要	年月日	
							年	明治何
1. 本簿ノ毎年度調製スルモノトシ 物品會計官吏交替ノ場合ハ受拂ノ欄ニ單線ヲ畫シ合計 高ヲ記載シ其ノ下ニ二線ヲ畫シ冊尾ニ引續授受ノ年月 日ヲ記入シ前任者及後任者署名捺印スルモノトス	2	2	5	7	何年度計	何	年	何
							年	何
2. 本簿ハ美濃對紙ヲ以テ調製シ取扱上不便ナキヲ度下シ連年繼續使用スルモノトス 一 印章類ハ別ニ印影簿ヲ備ヘ其ノ種類ヲ明瞭ナラシムルモノトス	2	0	2	2	何某差押品	何	年	何
							年	何
							年	何
							年	何
第一類物品 臺帳	2	2	2	2	何某分選付	何	年	何
							年	何
							年	何
							年	何

第四號書式

何々 (品目)	年月日	摘要	番號	品質形狀	受	拂	現在	何月何年		同何日	何月何日	
								保管轉換受	至自			
第一類物品 臺帳	10 350,000	何製何形 (縱何尺寸横何尺寸)	10 350,000	員數 價額	員數 價額	員數 價額	員數 價額	年	何	至	何	何
								年	何	至	何	何
								年	何	至	何	何
								年	何	至	何	何
第一類物品 臺帳	11 400,000	何製何形 (縱何尺寸横何尺寸)	11 400,000	員數 價額	員數 價額	員數 價額	員數 價額	年	何	至	何	何
								年	何	至	何	何
								年	何	至	何	何
								年	何	至	何	何

備考

一 本簿ハ美濃對紙ヲ以テ調製シ取扱上不便ナキヲ度下シ連年繼續使用スルモノトス
二 印章類ハ別ニ印影簿ヲ備ヘ其ノ種類ヲ明瞭ナラシムルモノトス

大藏省訓令第四十三號 (明治三十八年五月九日)

鹽務局事務取扱手續抄錄

第九章 出納及保管

第五十五條 鹽ヲ出納スルハ鹽務局長ノ命令ニ依ルヘシ

第五十六條 鹽務局ニ鹽會計官吏ヲ置キ鹽ノ出納保管ヲ司掌セシムヘシ

第五十七條 鹽會計官吏ハ第二十二號書式ノ鹽出納簿ヲ作成シ其ノ受拂ヲ記入スヘシ

第五十八條 鹽ノ藏置ハ等級、包裝量等ニ依リ區分ヲ爲シ藏出ノ際ニ不便ナキコトニ注意スヘシ

第五十九條 鹽貯藏中量増又ハ量減アルコト明カトナリタルトキハ受入又ハ拂出ノ手續ヲ爲スヘシ

第六十條 鹽貯藏中其ノ等級カ收納當時ノ等級ニ異ナルコト明カトナリタルトキハ第二十三號書式ノ等級變更票ニ依リ等級變更ノ手續ヲ爲スヘシ

第六十一條 會計年度ノ終ニ於テハ在庫品ヲ調査シ前二條ノ手續ヲナスヘシ

第六十二條 鹽ノ亡失及出納計算書ニ關シテハ明治三十八年大藏省訓令第三十號物品出納規程第九條、第十二條及第十三條ヲ準用ス

鹽務局ニ於テ犯則處分上差押ニ係ル物品ノ保管方ニ關シテハ物品會計規則ヲ準用スルコトトシタリ

大藏大臣達臨第一二三一號ノ三 (明治三十八年四月一日)

犯則處分上差押ニ係ル物品ニシテ其ノ廳ニ於テ保管スルモノハ物品會計規則ヲ準用スルコトヲ指定ス但シ明治三十八年度ヨリ施行ス

鹽出納簿ハ其ノ形式ニ於テ數量ニ對スル價格ヲ記載セサリシモ會計検査院ノ要求ニ依リ之ヲ記載スルコトトシ出納簿様式ヲ左ノ通改正シ同時ニ之ニ伴フ記帳ニ關シ各鹽務局ニ通牒シタリ

大藏省訓令第一號（明治三十九年一月二十四日）

明治三十八年^五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續中第二十二號書式ヲ左ノ通改正シ三十九年度ヨリ施行ス

第二十二號書式

(鹽田納簿)

(明治三十九年一月迄)

年 月 日	摘 要	受				拂				殘		
		包裝數	數量 斤	價 格 円 錢 厘	價格差増 円 錢 厘	包裝數	數量 斤	價 格 円 錢 厘	包裝數	數量 斤	價 格 円 錢 厘	
明治何年何月何日	高納渡	2,125	170,000	1,437,000	1,184,000	1,000	80,000	1,822,000	2,125	170,000	1,437,000	
"	賣	1,125	90,000	762,000	36,000	250	20,000	212,000				
"	特別定價賣渡								2,000	160,000	1,385,000	
"	不用標本受入		10,000	95,000		125	10,000	88,000				
"	沒		10,000	76,000		125	10,000	95,000	1,750	160,000	1,387,000	
"	亡				14,000							
"	量											
"	變											
"	更											
何月何日	何月分合計	3,250	280,000	2,370,000	1,234,000	1,500	120,000	2,217,000				
何月何日	何々											

備考

一 本簿摘要欄に左ノ事由別ヲ以テ記入ス

收納簿へ移入賣渡特別定價賣渡、不用標本受入没、收量増標本用拂出棄却、亡、量減、等級變更

二 本簿ハ月計ヲ付ス

大藏省主税局長通牒第二六二號（明治三十九年一月二十四日）

今般鹽出納官吏ノ設備スヘキ鹽出納簿ノ樣式改正相成候ニ付テハ倉庫別等級別ニ鹽ノ出納ヲ明瞭ナラシムル必要アルニ於テハ從前使用ノ出納簿ニ準據シ便宜補助簿ヲ設ケラレ可然存候

右御通牒ニ及候也

鹽務局所屬ノ物品ハ明治四十年九月官制改正ノ結果專賣局所屬ニ移換シタルモ未タ作業會計ニ移換セサルヲ以テ物品ノ検査ハ物品會計規則ニ基キ毎年一回執行セサルヘカラス然ルニ作業會計所屬ノ物品ハ大藏大臣ノ承認ヲ經テ四箇年內ニ一回執行スルコトトナリ居レルニ依リ右物品モ同一時期ニ於テ執行スルコトニ明治四十一年一月大藏大臣ノ承認ヲ經タリ
明治四十一年三月鹽專賣所屬ノ物品ヲ作業會計所屬ニ編入スルコトニ決シタルニ依リ其ノ手續ヲ左ノ通定メタリ

專賣局長官達丙第二二六八號（明治四十一年三月三十一日）

鹽專賣費樟腦及樟腦油專賣費所屬ノ物品ハ本年度三月三十一日現在ヲ以テ四月一日ニ於テ左ノ區分ニ依リ專賣局作業會計所屬物品ニ編入ノ手續ヲ爲スヘシ

一 鹽

現在品同在庫中ノ内數量増減又ハ等級變更ヲ要スヘキモノアルトキハ鹽務局事務取扱手續

第五十九條第六十條ノ手續ヲ了シタル上其ノ他ハ賠償金額ニ依リ各相當價格ヲ計算スヘシ

但三月三十一日以前回送拂出ノ分ニシテ同日迄ニ回送先ニ於テ受入ノ手續ヲ了シタル

モ該領收證ノ仕出元ニ到達セサルモノハ仕出元ニ於テハ尙現在高ニ計算セルヲ以テ重複

編入ノ結果ヲ生スヘキニ依リ回送中ニ係ルモノハ特ニ注意スヘシ

雜受トシテ受入ルヘキモノハ三月三十一日ニ於テ調査シ無洩受入ノ手續ヲナスヘシ

二（省略）

三 材料及素品

購入價格ニ依リ又ハ購入價格ノ不明ナルモノアルトキハ評定ノ上價格ノ計算ヲナスヘシ但該物品(購入價格ノ)ニ對スル市價カ購入價格ニ比シ低落シタルトキハ市價ニ依リ改定シタル價格ニ依ルヘシ

四 備品

購入價格經過年月構造ノ強弱等ヲ參酌シテ其ノ價格及保存年限ヲ定ムヘシ

五 前數項以外ノ物品

專賣局物品出納規程及物品品名表ノ區分ニ依リ類別品名ヲ定メ價格ハ購入價格又ハ見積價格ニ依リ其ノ價格ヲ定ムヘシ

六 物品出納簿ノ整理ハ四月一日付ヲ以テ受ノ部雜件欄ニ記入シ其ノ區分ニ依リ備考欄ニ

「鹽專賣費所屬物品」又ハ「樟腦及樟腦油專賣費所屬物品」編入「下附記」スヘシ

七 鹽樟腦及樟腦油材料及素品備品(据置運轉資本)ヲ編入シタルトキハ左ノ區分ニ依リ作業會計總括簿ニ四月一日付ヲ以テ記入ヲナスヘシ

借 方 貸 方

鹽 資本價格差増減

樟腦及樟腦油 資本價格差増減

材料及素品 資本價格差増減

備品 資本價格差増減

鹽專賣ハ之ヲ專賣局作業會計ニ移換セシ結果物品出納規程竝之ニ關聯セル令規ヲ左ノ通定メタリ

大藏省訓令第一七號（明治四十一年三月三十一日）

專賣局物品出納規程左ノ通相定ム

專賣局物品出納規程

第一條 專賣局所屬ノ物品ハ總テ此ノ規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條 本規程ニ於テ支部局ト稱スルハ專賣局收納所專賣局製造所專賣局販賣所專賣局直屬

分工場ヲ謂フ

第三條 物品ハ左ノ類別ニ依リ整理スヘシ

第一類 固定資本ニ屬スル備品

第二類 据置運轉資本ニ屬スル備品

第三類 葉煙草

第四類 鹽

第五類 樟腦及樟腦油

第六類 材料素品

第七類 機械運轉用品

第八類 製造煙草

第九類 煙草越幾斯

第十類 雜品

第十一類 消耗品

第十二類 前各類ニ屬セサル物品及物品會計規則第一條ノ二ニ依リ指定シタル物品

第四條 物品ノ出納ハ專賣局長官又ハ支部局長之ヲ命令スヘシ但シ部下ノ官吏ニ之ヲ委任ス

ルコトヲ得

第五條 專賣局及支部局ニ主任物品會計官吏各一名ヲ置ク但シ物品ノ類別又ハ品名及其ノ擔任ノ場所ヲ指定シテ分任物品會計官吏ヲ置クコトヲ得

第六條 總テ使用スヘキ物品ハ其ノ類別又ハ品名及其ノ擔任ノ場所ヲ指定シテ物品取扱主任ヲ置キ之ヲ取扱ハシメ其ノ保管ノ責ニ任セシム但シ專用中ノモノハ專用者其ノ責ニ任スヘシ

第七條 物品會計官吏及物品取扱主任ハ專賣局參事、專賣局主事、專賣局主事補、專賣局技師、專賣局書記又ハ專賣局技手ヲ以テ之ニ充ツヘシ

第八條 物品ノ出納命令書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス但シ拂出命令ニ限り價格及保存期限ヲ省略スルコトヲ得

一 物品ノ類別

二 品名數量價格

三 第一類及第二類物品ハ保存期限

四 納付者又ハ受領者但シ保管轉換ニ係ルモノハ其ノ廳名

五 出納ノ事由

六 出納命令ノ證印

第九條 物品ノ價格ハ專賣局作業會計規則第十七條ニ依ルヘキモノノ外左ノ各號ニ依リ整理

スヘシ

一 購入品ハ其ノ代價

二 保管轉換品ハ其ノ轉換先ヨリ通知ヲ受ケタル價格

三 前各號以外ノモノハ見積價格但シ物品ノ輕重ニ從ヒ特ニ二人以上ノ評價人ヲシテ各別ニ評定セシメタルトキハ其ノ平均價格

前項第三號但書ノ評價人ハ其ノ半數ヲ當該部局員以外ノ者ヨリ選定スルコトヲ得

第十條 第一類及第二類物品ハ總テ現品ニ番號ヲ付シ其ノ保存期限ハ受入ヲナシタル翌年度ヨリ起算シテ之ヲ決定シ該期限ニ應シ毎年度ノ末日ニ於テ價格ヲ遞減スヘシ但シ毎年度ノ遞減價格算出上錢位未滿ナルトキ若ハ錢位未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ總テ初年度ニ繰上ケ整理スヘシ

第十一條 總テ使用スヘキ物品ハ須要ノ都度之ヲ交付スヘシ

第七類及第十一類物品中常時使用スヘキモノハ專賣局長官又ハ支部局長ニ於テ其ノ品名及數量ヲ定メ每一箇月分以内ノ定額ヲ以テ交付スヘシ但シ物品會計官吏ノ在勤地ト隔離セル專賣局又ハ支部局支所ノ定額ハ當該年度内ニ於テ六箇月分迄ヲ交付スルコトヲ得

第十二條 出張員ニ於テ出張中ニ要スヘキ郵便切手類ハ物品取扱主任ニ於テ其ノ概算高ヲ以テ交付スヘシ

前項ニ依リ交付シタル物品ハ歸廳後七日以内ニ又翌年度ニ跨リ出張繼續スルトキハ當該年度毎ニ打切精算ヲ爲スヘシ

第十三條 物品取扱主任ハ當該年度末ニ於テ第十一條第二項ニ依リ交付ヲ受ケタル物品ノ殘餘アルトキハ返納ノ手續ヲ爲スヘシ

第十四條 故意又ハ怠惰ニ依リ使用ニ供シタル物品ヲ亡失毀損シタルトキハ其ノ責任者之ヲ辨償スヘシ

第十五條 凡テ物品ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ專賣局長官又ハ支部局長ハ其ノ關係者ヲシ

テ事由書ヲ提出セシムヘシ

前項書類ノ提出アリタルトキハ支部局長ハ之ヲ調査シ辨償セシムヘキモノト認ムルトキハ其ノ意見ヲ附シ專賣局長官ニ送付スヘシ

專賣局長官ハ第一項ノ所爲ニ關シ辨償ノ責ニ任セシムヘキモノト認ムルトキハ代品又ハ代價ヲ以テ辨償ヲ爲サシムヘシ

第十六條 物品會計官吏ハ別記書式ノ出納簿ヲ設ケ專賣局長官ノ定メタル手續ニ依リ之ヲ整理スヘシ

第十七條 分任物品會計官吏ハ年度經過後又ハ交替後一箇月以内ニ物品出納計算書ニ準シタル物品出納報告書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ主任物品會計官吏ニ提出スヘシ

第十八條 物品會計官吏ハ物品會計規則第十五條ニ依リ物品出納計算書ヲ調製シタルトキハ專賣局長官又ハ支部局長ニ提出スヘシ

第十九條 物品會計規則第十七條ノ下検査ハ專賣局長官又ハ支部局長之ヲ執行スヘシ

第二十條 本規程ニ依リ必要ナル補助簿及諸表ハ專賣局長官ニ於テ之ヲ定ムヘシ

附 則

本規程ハ明治四十一年度ヨリ施行ス

明治三十七年大藏省訓令第三十七號煙草專賣局所屬物品出納順序明治三十八年大藏省訓令第三十號鹽務局物品出納規程其ノ他鹽專賣費竝樟腦及樟腦油專賣費所屬物品ノ出納保管ニ關スル規程ハ明治四十年度限り廢止ス

(書式抄録)

第一號書式

何々

月日	受拂事由	受		拂		現		備考
		數量 (單位稱呼)	價格 円 錢 厘	數量	價格 円 錢 厘	數量	價格 円 錢 厘	
明治 年								備考 一第一類第二類第十類第十二類ハ本書式ヲ適用スヘシ

明治何年 度

第何類

物品出納簿

某 廳

第三號書式

何

備考	現在		拂							受							年月日		
	數量	價格	計	雜件	換內	管外	管	拂	計	真拂	差增	雜件	換內	管外	管	納		收	
備一	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	包	円錢厘	
備二	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	
備三	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	
備四	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	數量	円錢厘	
第一類物品ハ本書式ヲ適用シ甲號(收納鹽)乙號(輸入鹽)丙號(移入鹽)ニ依ルヘシ																			
第二類物品ハ單位稱呼ヲ異ニスルモアルトキハ該稱呼ニ依ルヘシ																			
第三類物品ハ專賣局收納所ニ於ケル甲號(ハ受ノ欄)移入(ハ乙號)移入(ハ丙號)ニ適用ス																			
第四類物品ハ專賣局收納所ニ於ケル甲號(ハ受ノ欄)移入(ハ乙號)移入(ハ丙號)ニ適用ス																			

第五號書式

何

備考	現在		受			拂			現		
	数量	價格	数量	價格	数量	数量	價格	数量	價格	数量	價格
備 考 一 考 受ノ欄第七類第十一類物品ハ本書式ヲ適用スニ 第六類第七類又ハ生産ノ爲メ區別ニ依リ必要トセサルトキハ 之ヲ省略スルコトヲ得	平均 數量	平均 價格	計	雜件	換内	換内	轉管	管外	價格	數量	價格
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			計	雜件	換内	換内	轉管	管外	價格	數量	價格
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			消耗	計	雜件	換内	換内	管外	價格	數量	價格
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			生產ノ爲	計	雜件	換内	換内	管外	價格	數量	價格
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			管外	換内	換内	轉管	管外	價格	數量	數量	數量
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			生產	換内	換内	管外	管外	價格	數量	數量	數量
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			買入	換内	換内	管外	管外	價格	數量	數量	數量
			數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量
			年 月 日	換内	換内	管外	管外	價格	數量	數量	數量
			明治年	數量	價格	數量	價格	數量	數量	數量	數量

專賣局長官達丙第二二六六號 (明治四十一年三月三十一日)

專賣局物品出納規程第十九條ノ補助簿及諸表ハ明治三十八年第三六〇六號達ヲ適用ス但シ該書式中左ノ通改正追加ス

(省略)

煙草專賣局長達第三六〇六號 (明治三十八年三月十五日)

(書式抄録)

第一號書式

何々々々 (節) 何々々 (費 途)

備考	仕拂請求番	仕 日 月 日	代 日 月 日	者 氏 名	由	事 由	額		分 配 額	
							円	圓	円	圓
一 本簿ハ物件ノ購入又ハ修繕(修繕工及ハモリノ購入)ニ適用シ各費途毎ニ口座ヲ設テ整理スルニシテ但實途ニキモハハ節又ハ目毎ニ口座ヲ設クヘシ							1,000,000	1,000,000	1,000,000	
二 各支所ニ屬スル豫算額ヲ區分整理スルノ必要アルトキハ口座ヲ區分スコトヲ得							900,000	900,000	900,000	
三 本簿ニ依ラシテ購入ノ決議ヲナシタルトキハ直ニ本簿ニ之ヲ移記シ事由欄内ニ其旨附記スヘシ此場合ニ於テハ決議欄ノ捺印ヲ要セス							897,500	897,500	897,500	
四 購入物品分納ノ爲メ既納部分ニ對スル代價ノ内渡ヲナシタルトキハ其都度仕拂月日仕拂請求書番號ヲ當該欄ニ記入シ數量金額ヲ備考欄ニ附記スヘシ							947,500	947,500	947,500	
五 本簿ニ相當ノ欄ヲ設テ物品ノ受入命令ニ充用スルコトヲ得							100,000	100,000	100,000	
六 隨書契約ノ場合ニハ成ルヘク二名以上ノ代價見積書ニ依リ之ヲ決定スヘシ但實却ラ除ク外價格ノ一定セルモノ又ハ一口五圓未満ノモノニ限り之ヲ省略スルコトヲ得							50,000	50,000	50,000	
備考										

簿議決調物件物

式書號第二

簿譯內納品物類何第

代價	數量	細別	品名	議		決	
				日	月	日	月
金額	單位	別	名	任	主	務	長
円	円						
100,000.0	1,000	々	々	何	何	何	何
2,500	個 1組	修理	修理	何	何	何	何
100,000.0	1,000	々	々	何	何	何	何
2,500	個 1組	修理	修理	何	何	何	何

備考

- 一 本簿ハ物品出納簿ノ書式ニ準シ調製スヘシ但シ便宜各價格欄ヲ省略シ又ハ保管轉換ヲ回送^(當座外ノ區ヲ要ス)モ^(當座外ノ區ヲ要ス)ハモ^(當座外ノ區ヲ要ス)得
- 二 各種第四類第九類以外ノ物品ハ本簿ノ設備ヲ省略スルコトヲ得但シ物品出納簿ノ各品名中細別毎ノ現在高等整理ノ必要トスルキハ此限ニテラス
- 三 本簿ノ記入方ハ凡テ物品出納簿ノ例ニ準スルノ外尙ホ左ノ區分ニ依リ整理スヘシ
 - (1) 第三類物品 内國産ハ産出年次種類乾燥區分葉分等級外國産ハ産出年次產地品類符號ノ異ナル毎ニ口座ヲ設ケ尙ホ其區分毎^(等級符號)ニ合計ヲ付スヘシ
 - (2) 第四類物品 收購鹽及移入鹽ハ產地等級包裝別^(販入何所)輸入何所^(販入何所)輸入鹽ハ製鹽區分^(種別)產地包裝別等級又ハ單價ノ異ナル毎ニ口座ヲ設クヘシ
 - (3) 特別定價賣渡ニ係ルモノハ一般定價賣渡ノ分ト區別記入シ備考ニ其旨附記スヘシ
 - (4) 第八類物品 同一品名ニシテ包裏區分ホトシ此區區分單價區分者ハ輸出移用ノ區分ヲルモノハ其區分ニ依リ口座ヲ設クヘシ元賣捌人以外ニ賣渡シタルモノハ其賣渡先區分ノ異ナル毎ニ記入シ備考ニ其旨附記スヘシ
 - (5) 第九類物品 雜語區分單價ノ異ナル毎ニ口座ヲ設クヘシ
 - (6) 前各號以外ノ物品ハ其細別品名毎又ハ必要トスル區分毎ニ口座ヲ設クヘシ
 - (7) 本備考中品名トアルハ物品出納簿ノ各口座ヲ云フ
 - (8) 本簿ノ要件ヲ具備スル簿表類ヲルトキハ之ニ依リ本簿ノ代用ヲナスコトヲ得
 - (9) 各類別物品ノ貯藏倉庫別現在高區分ハ適宜補助簿ヲ設ケ又ハ之レカ區分ヲ認メ得ヘキ諸表類ニ依リ整理スヘシ但物品出納簿ニ之カ區分ヲナシ兼用スルコトヲ得

第何類物品細別簿

單位ノ稱呼 何

何

第三號書式

備考

年月日	摘要	細別	番號	増減		現		在		遞減		價	
				數量	價格	數量	價格	數量	價格	年	別	單位	價格
明治何年何月何日	越 高 拂	々	1,2,5 △1	3 △1	円 27,900 圓 8,800	6	27,900	3	27,900	各 年 度	各 年 度	円 1,550 圓	
何	同上差減	々		△2	△1,000 △8,100	△1	18,600 15,500	2 2	15,500	各 年 度	各 年 度		
何	越 高	々	6	1	15,000	15	15,000	1	15,000	各 年 度	各 年 度	1,000	
何	修理加算及期限延長	々		△1	5,250 △1,060	5 △1	20,250 19,190	1 1	20,250 19,190	各 年 度	各 年 度	1,060 1,010	
何	買 入 拂	々	7,11 △8	5 △1	87,500 △8,000	12	37,500	5	37,500	初 年 度	初 年 度	0,680 0,620	
何	同上二付差増	々			0,500		30,000	4	30,000				
何	遮減及現在計	々		△8	△4,160		64,690	7	64,690				
何	保管轉換	々	12	1	12,000	12	12,000	1	12,000	各 年 度	各 年 度	1,000	

本簿ハ第一類及第二類物品ノ細別毎ニ別冊トシ品名毎ノ口座ヲ設ケヘシ
 第一類物品ノ番號毎ニ第二類物品ハ單價及保存期限ノ異ナル毎ニ登記スヘシ
 數種ノ物品ヲ集ムル上ニ單位ノ稱呼ヲ細成セシモノ又ハ附屬品ナルモノ若ハ一般ニ通スル各種ノ名稱
 ノ物品數種ヲ整理シ一ノ名稱ト爲シタルモノ其他特ニ種類構造等ノ區分ヲ要スルモノハ組成又ハ附屬
 ノ品名數等ヲ細別欄ニ詳記スヘシ

第四號書式

第何類物品使用内譯簿
單位ノ稱呼
何

何 (品名)

々

備考

年月日	何年 明治 何 何 何	供			用			計	累計	備考
		何課	何出張所	何藏置所	何工場	何所	外貸 場業 作出			
		2	1	1	2	1	7	10	何月現在計	
		2	1 △ 1	1	2	1	8 △ 1	9	返納	
		4	1	1	2	1				

- 備考
- 本簿ハ第一類、第二類及第七類物品ニ限リ各類別毎ニ別冊トシ品名毎ノ口歴ヲ設クヘシ
 - 使用ノ區畫ハ物品取扱主任ノ擔任場所毎及場外作業貸出ニ區分記入スヘシ但場外作業擔當人別ノ内譯ハ便宜書留簿ヲ設ク整理シ若ハ物品受渡票ヲ區分編綴整理スヘシ
 - 物品取扱主任ノ擔任場所ニ管所以上ニ涉ラサルモノハ本簿ノ設備ヲ省略スルコトヲ得
 - 毎年度六月九月十二月三月ノ各末日ニ於テ式ノ如ク現在計ヲ記入スヘシ但異動ナキ場合ニハ之ヲ省略スヘシ

第五號書式
何種類物品回送受入(拂出)整理簿

何所(仕出)元々(品名)先局所名

年月日	何年何月何日	案内(發)		受入(回送)		未済高		備考
		数量	價格	数量	價格	数量	價格	
明治何何	何何何何	明治何何	100 円 100.00	明治何何	50 円 50.00	100	100.00	案内第何號、何月何日内受入何程 何月何日案内第何號)内
何何	何何何何	何何	200 円 300.00	何何	200 円 300.00	50	50.00	
						250	350.00	案内第何號、何月何日受入済 何月何日案内第何號)分
						50	50.00	

- 備考
- 一 本簿ハ物品ノ類別毎ニ別冊トシ物品出納簿ノ各口座別ニ仕出元若ハ回送先ノ異ナル毎ニ口座ヲ設クヘシ
 - 二 第三類第四類第五類、第八類、第九類以外ノ物品ニ限リ本簿ノ設備ヲ省略スルコトヲ得物品及第六類物品ニ限リ當該物品出納簿ノ數量區畫ヲ設クヘシ
 - 三 數量欄ハ物品出納簿ノ區畫ニ依ルヘシ
 - 四 本簿ハ凡テ冊尾ニ總計ノ口座ヲ設クヘシ但第三類、第四類、第五類、第八類、第九類以外ノ物品ニ限リ價格ヲ記入スルコトヲ得

第六號書式乙

第何種類物品使用整理簿

単位ノ稱呼 何々々 (品名) 何

年月日	細別	受	拂		現在	備考
			量	額		
明治何年何月何日	何々々	1,000			1,000	何月分定額
何々々	何々々		100	⑩	900	何
何々々	何々々		500	⑩	400	何
何々々	何々々		100	⑩	300	何

備考

- 本簿ハ物品取扱主任ニ於テ第六類第七類及第十二類物品ニ適用シ各類別毎ニ別冊トシ品名毎ニ口座ヲ設クヘシ但第十一年類物品ハ事務用品、作場用品、試験用品別者處分用品ニ大別シ更ニ品名毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 工場作業日表ニ依リ受拂ノ數量ヲ整理スヘキモノハ本簿使用者ニ物品ヲ交付シタルトキハ式ノ如ク其證印ヲ徴スセシ但物品取扱主任ニ於テ使用スヘキモノハ該證印ヲ要ス
- 郵便切手等ヲ出張員ニ概算渡セシトキハ適宜書留簿ヲ設ク交付ヲ受ケタルルル八名毎ニ精算整理ヲ爲スヘシ

第六號書式甲

第何種類物品使用整理簿

単位ノ稱呼 何々々 (品名) 何

年月日	細別	番號	受	拂	現在	備考	専用保管者證印
何々々	何々々	2	1		3	何年何月何日何日	
何々々	何々々	5	1		4	何年何月何日何日	
何々々	何々々	10			3	何年何月何日何日	
何々々	何々々	2		1	返納	何年何月何日何日	

備考

- 本簿ハ物品取扱主任ニ於テ第一類、第二類及第十類物品ニ適用シ各類別毎ニ大別又ハ別冊トシ品名毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 本簿ハ物品番號ノ異ナル毎ニ(貨品番號付シテ)二記入シ専用保管者ヲシテ證印セシメシキハ式ノ如ク訂正シ更ニ證印セシメ
- 但シ物品取扱主任直接保管ニ係ルモノハ證印ヲ要セズ

第十號書式

鹽 指 定 引 波 整 理 簿

第七號書式

年 月 日	箇 數	量 日	賣 拂 代 價		資 本 價 格		賣 拂 差 増		備 考
			円	圓	円	圓	円	圓	
明治 年	包	斤	円	圓	円	圓	円	圓	一本簿ハ物品出納内譯簿ノ例ニ準シ口座ヲ設クヘシ 備考

物 品 受 渡 票

類 別	領收證印	何所物品取扱主任	受入拂先	受入用品 (工場用品)	所要別	類 別	事 記
	④	何某又ハ何々		(試験用品)		等何類	
品 名	價 格	價 量	價 量	價 量	價 量	價 量	品 名
	円 圓	円 圓	円 圓	円 圓	円 圓	円 圓	

物品出納命令④

明治何年何月何日請求(返納)明治何年何月何日拂出(受入)濟

- 備考
- 一 本票ハ物品ノ受拂ニ適用シ受入ハ黑色
 拂出ハ赤色ニ印刷スヘシ但適宜帳簿ヲ
 設ク又ハ他ノ帳簿書類ヲ以テ代用スル
 コトヲ得
 - 二 拂出ノ場合ニ於テ價格記入ノ必要ナキ
 モノハ單價及價格欄ヲ省キ又受領者
 隔離シ本票ニ領收證印ヲ捺シ能ハサル
 トキハ別ニ領收證ヲ徴スヘシ
 - 三 賣拂ノ場合ニ於テハ賣拂代價ト物品價
 格トノ差増減ヲ区分シテ記載スヘシ
 - 四 受拂ノ事由及受拂上必要ナル細別、番
 號、保存年數、遞減價格等ハ記事欄ニ詳
 記スヘシ
 - 五 本票ニ原符ノ接續整理ヲ必要ト認ムル
 トキハ適宜之ヲ設クヘシ
 - 六 備品ノ修理費加算等ノ場合ニ於テハ本
 書式ヲ適用シ異動票ヲ調整スヘシ

第十二號書式甲

何所
何年何月何日
何出所
何受入
何明
何治
何受入
何出所
何所
何年何月何日
何受入
何明
何治

備考	備	價格		數量		等級	包裝區分	產地
		圓	錢	目	斤			
備考	一 本表調製方及記載方ハ第十一號書式甲ノ例ニ依ルヘシ 二 賣拂ハ乙號書式ニ依ルヘシ 三 一等級ノ内若シ單價ノ異ナリタルモノアルトキハ各別ニ記載シ備考ニ其單價ヲ附記スヘシ							

第十二號書式乙

何所
又ハ表何日
所計月計
出張日何
所何年何
鹽賣何
納所(何
治何
明

延納
(即納)

產地	包裝區分 何斤入	等級	單價		賣渡區分	數量		實拂代價 円 銭 厘	資本價格 円 銭 厘	實拂差増 円 銭 厘	備考
			代價	價格		包數	量目				
					一般定價 元 小 實 捌						一 本表ノ調製方法及記載方ハ第十二號書式乙ノ例ニ依ルヘシ 二 毎月末日ニ月計表ヲ調製シ尙累計ヲ附スニ但毎月末日計表ニ朱書附記シ之ニ代ル コトヲ得 三 指定引渡ノ分ハ別表ニ調製スヘシ
					特別定價 內地 何々(用途) 何々(同)						
					移出地名 移出地名 輪 出 國 名						
					計						

專賣局長官達丙第二六六四號 (明治四十一年三月三十一日)

專賣局作業會計所屬物品出納簿ノ整理方ハ左ノ手續ニ依ルヘシ

物品出納簿整理手續抄録

一 第一類物品出納簿 (固定資本ニ屬スル備品)

本簿ハ品名ノ異ナル毎ニ口座ヲ設ケ尙册尾ニ總計ノ口座ヲ設クヘシ但シ總計ノ口座ハ

價格ノミヲ記入スヘシ

二 第二類物品出納簿 (据置運轉資本ニ屬スル備品)

本簿ノ整理方ハ第一類物品出納簿ニ同シ

三 (省略)

四 第四類物品出納簿 (鹽)

本簿ハ包裝鹽撒鹽(外國製品ハ精製粗製ノ區分ヲ要ス)等ニ大別シ產地ノ異ナル毎(名額)冠鹽(區分)ハ收納所ニ口座

ヲ設ケ尙各大別毎ニ合計ノ口座及册尾ニ總計ノ口座ヲ設クヘシ但シ總計ノ口座ハ量目

價格ヲ記入スヘシ

五 (省略)

六 第六類物品出納簿 (材料素品)

本簿ハ品名ノ異ナル毎ニ口座ヲ設ケ尙册尾ニ總計ノ口座ヲ設クヘシ但シ總計ノ口座ハ

價格ノミヲ記入スヘシ

七 第七類物品出納簿 (機械運轉用品)

本簿ノ整理方ハ第六類物品出納簿ニ同シ

八 (省略)

九 (省略)

十 第十類物品出納簿 (雜品)

本簿ハ品名ノ異ナル毎ニ口座ヲ設ケ整理スヘシ

十一 第十一類物品出納簿 (消耗品)

本簿ハ事務用品作場用品試驗用品犯則者處分用品ニ大別シ品名ノ異ナル毎ニ口座ヲ

設ケ整理スヘシ

十二 第十二類物品出納簿

(前各類ニ屬セサル物品及物品會計規
則第一條ノニ依リ指定シタル物品)

一本簿ハ沒收品

(取扱廳ニ於テ直ニ相當類別
ニ受入レ得ヘキモノヲ除ク)

不用品差押品等ニ大別シ品名ノ異ナル

毎ニ口座ヲ設ケ整理スヘシ

十三

物品會計官吏交替ノトキハ物品出納簿ノ册尾ニ「何月何日現在ヲ以テ引繼ヲ了ス」ト記
入シ前任者後任者記名捺印スヘシ

右整理區分ニハ明治四十一年度ヨリ鹽專賣所屬物品ヲ加フルコトトナリシヲ以テ左ノ通改正シ
タリ

專賣局長官達丙第二二六五號 (明治四十一年三月三十一日)

明治三十七年十二月第一〇一一五號達物品整理區分表中左ノ通改メ四十一年四月一日ヨリ施

行ス

(書式省略)

煙草專賣局長達第一〇一一五號(抄録) (明治三十七年十二月二十八日)

專賣局所屬物品類別其ノ他整理區分別表ノ通相定ム但明治三十七年六月第三三六三號達ハ之ヲ廢止ス

別表ニ掲記セサル物品アルトキハ適宜類別其ノ他ノ區分ヲ定メ之ヲ整理シ第一類第二類第六類及第七類物品ニ限り價格及使用ノ目的ヲ付シ(第一類第二類ハ橋達トモ)

其ノ時々申報スヘシ但從來指令又ハ承認濟ノモノハ此限ニ在ラス

物品整理區分表(省略)

作業會計所屬物品ノ價格ノ整理ハ煙草專賣ニ付左ノ規定アルヲ以テ之ニ依ルコトトナレリ

專賣局長官達丙第四二二號(明治四十一年一月二十一日)

專賣局作業會計所屬物品ノ價格ハ左記各項ニ依リ整理スヘシ

甲 物品ノ價格ハ左ノ各項ニ依ルヘシ

- 一 物品ノ受入及拂出價格代價差増減トモハ凡テ厘位ヲ存シ厘位未滿ノ端數ハ四十年五月大藏省々議決定(局報第二八八號三四九頁)ニ依據シ切捨テ整理スヘシ但シ受入價格ノ内代金ノ仕拂ヲ要スヘキモノニシテ一品目毎ニ錢位未滿ノ端數ヲ切捨ツルコトヲ契約シタルモノハ其ノ價格ニ依ルヘシ

- 二 受入價格ノ内物品ノ分割受入ヲナシ他日集合算出ノ上代金ノ仕拂ヲナスモノハ分割受入ノ時々第一項本文ニ依リ整理シ置キ其ノ合算額カ集合ノ算出額即チ集合算出ノ上第一項本文ニ依リ厘位未滿ノ端數ヲ切捨テタルモノト差額ヲ生シタル時ハ増減追加更正ノ手續ヲナスヘシ(増ハ黒減ハ朱)

- 三 前項更正前ニ已ニ拂出シタルモノアル時ハ受入價格ハ前項ニ依リ更正ヲナシ拂出價格ハ別ニ更正ヲナスニ及ハス(此ノ異動ハ次回ノ拂出價格又ハ年度末價格集計増減調査ノ際自然増減セララルルモノトス)

乙 總括簿ハ左ノ各項ニ依リ整理スヘシ

- 一 代金ノ仕拂ヲ要スヘキモノニシテ錢位未滿ノ端數ヲ切捨テタルモノハ其ノ切捨テタル額ニ依リ整理スヘシ
- 二 資本物品ニシテ分割受入ヲナシ他日集合算出ノ上代金ノ仕拂ヲナスモノハ分割受入ノ

時時假ニ錢位未滿ノ端數ヲ切捨テタルモノヲ以テ代價未渡ノ整理ヲナシ置クヘシ

分割受入ニアラサルモ代價未渡トナルヘキモノニシテ他日他ノ物品ト集合仕拂ノ際錢

位未滿ノ端數ヲ切捨ツヘキ見込ノモノハ前段ノ例ニ依ルヘシ

三 前項集合算出仕拂ニ際シ錢位未滿ノ端數ヲ切捨テタルモノ(即チ仕拂額ト受入ノ時々總

括簿ニ登記シタルモノ、集計金額(即チ受入ノ時々錢位未滿ノ端數ヲ切捨テ整理シタル

モノノ合算額)ト差額ヲ生シタルトキハ其ノ差額ノミハ即時拂ノ貸借對照仕譯ニ依リ整

理スヘシ

四 物品ノ賣拂代等ニシテ徴收額確定ノ際錢位未滿ノ端數ヲ切捨テタルモノハ其ノ切捨額

ニヨリ又其ノ差増減ハ本文ノ代金ヨリ甲第一項ニヨリ計算シタル元價格ノ差引額ヲ以

テスヘシ

五 前各項ノ場合ヲ除ク外ハ凡テ甲第一項ノ金額ニ依リ整理スヘシ

丙 四十年法律第三十一號ニ依リ錢位未滿ノ端數ヲ切捨テタルモノハ其ノ切捨金額ヲ適宜ノ

書留簿ニ依リ整理シ置キ資本物品ニ對シテハ物品出納簿ト總括簿ト對照シ其ノ關係ヲ明

カニスヘシ(尙ホ製造煙草ニ限り賣渡日計表ニモ下欄計ノ餘白ニ延納即納ニ區分シ當日ノ

切捨テ金額ヲ附記シ置クヲ要ス)

但甲第一項但書ノ場合ハ本文書留簿ニ登記ヲ要セス

丁 前號切捨金額ノ内資本物品ノ買入收納輸入ニ對スル分ハ其ノ資本物品ノ區分ニ從ヒ毎年

度末三月三十一日ニ於テ總括簿ニ左ノ登記ヲナスヘシ

借 方

貸 方

葉煙草

資本價格差増減

材料及素品

資本價格差増減

機械運轉用品

資本價格差増減

既製品

資本價格差増減

備品

資本價格差増減

戊 總括計算規程ニ依リ提出スヘキ葉煙草受拂報告表、資本物品價格増減報告表等ノ當該備考

欄(收納、輸入、買入、賣拂差増、賣拂代價同差減等)ニ其ノ期間ニ於ケル丙號切捨額ヲ内書スヘシ

己 一 賣渡請求書内ニ在ル一廉毎ノ代金ハ甲第一項ニ依リ厘位ヲ存シ厘位未滿ノ端數ヲ切捨

テタルモノヲ掲上スヘシ其ノ他ノ書類モ亦之ニ準ス

煙草專賣ニ在リテハ明治四十年十二月專賣局作業會計所屬物品檢查手續ヲ定メアリ即チ左ノ如

專賣局長官達丙第八七三八號 (明治四十年十二月十六日)

明治三十六年五月大藏大臣達原甲第一三一號ニ依リ專賣局作業會計所屬物品檢查手續左ノ通

相定ム但明治三十六年第六三二五號達專賣支局物品檢查手續ハ之ヲ廢止ス

專賣局作業會計所屬物品檢查手續

第一條 專賣局收納所專賣局製造所專賣局販賣所本局直屬分工場及試驗場ニ於ケル第一類第

二類第七類第八類及第九類物品ノ檢查官吏ハ當該所長若クハ場長トス但各其ノ支部局ニ屬

スル分ハ當該所長若クハ場長ヲシテ其ノ全部又ハ一部ヲ檢查セシムルコトヲ得

第二條 前條以外ノ物品ハ特ニ當該所長若クハ場長ニ檢查ヲ命スルコトアルヘシ此場合ニ於テ

ハ尙本手續ニヨリ執行スヘシ

第三條 物品ノ檢查ハ明治三十三年十月一日ヨリ起算シ毎四箇年目ニ一回之ヲ執行スヘシ

前項ノ検査ハ物品出納計算書ノ下検査ノ際同時ニ之ヲ行フコトヲ得

第四條 物品ノ検査ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一 物品出納簿ト各補助簿トノ照査

二 各類別物品ノ現在高ト物品出納簿其ノ他ノ補助簿トノ照査但回送中ニ係ル物品ハ回送

案内書若クハ關係書類ニ據リ調査スヘシ

三 第一類第二類及第七類物品ハ在庫竝ニ供用中ノ數量番號ト第一類及第二類物品細別簿

及其ノ他ノ補助簿トノ照査

第五條 第三類第六類物品ノ検査ハ第四條第一號第二號ニ依ルノ外尙左ノ各號ニ依ルヘシ

一 第三類物品中内國産葉煙草在庫數量ノ百分ノ三以上ニ對シ現品鑑別秤量ヲナシ包裝札

ト照査スヘシ

但輸入葉煙草モ本文ニ準シ適宜之ヲ検査スヘシ

二 第六類物品検査ニ對シテハ特ニ裝置ニ異狀ナキヤ否ヤヲ調査スヘシ

第六條 物品ノ検査ヲ終了シタルトキハ直ニ別紙書式ノ検査調書ヲ作成シ之ヲ提出スヘシ

検査調書

物品會計規則第十條ノ二三依リ明治何年何月何日(ヨリ何日迄)專賣局何收納所(物品會計官吏)物品會計官吏保管ノ物品ヲ検査シ其ノ調書及提出候也

年 月 日

專賣局長官宛

検査官
專賣局(何所場)長 氏 名印
物品會計官吏(立會員) 氏 名印

一 検査完了ノ物品

第何類物品

一 検査ノ爲提供ノ帳簿書類

何年度第何類物品出納簿

何々

何冊 何冊

二 第何類物品中何品何年何月何日ノ受入ハ物品出納簿ニ何個何圓何十錢ト登記シアルモ何々ハ何個何圓ト在リテ符合セサルハ何々ノ爲メナリ

三 第何類物品中何品何年月何日ノ拂出ハ物品出納簿ニ何個何圓ト登記シアルモ何々ハ何個何圓ニシテ符合セサルハ何々ノ爲メナリ
 四 物品出納簿ト物品出納内譯簿ト照合ノ結果左ノ不符合ヲ認ム

第六類	何々	何々	何々	何貫	何々	同	同	同	同
類別	製品名	製造官	一木箱詰	數量	同送中	在	庫	物品出納内譯簿現在高	同
記帳額	檢査額	差増△減	記帳額	檢査額	差増△減	記帳額	檢査額	差増△減	記帳額
第一類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

五 物品出納簿ト現在品ト照合ノ結果左ノ不符合ヲ認ム

第一類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々
類別	製品名	供用	帳	高	現	在	高	記帳額	檢査額
第一類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

六 物品出納内譯簿ト現在品ト照合ノ結果左ノ不符合ヲ認ム

第三類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々
類別	種類	葉分	乾	燥	等級	區分	記帳額	檢査額	差増△減
第三類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

七 物品出納簿ノ數量及價格計算ニ於テ左ノ相違アルヲ認ム

第四類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々
類別	品名	區分	記帳額	檢査額	差増△減	記帳額	檢査額	差増△減	記帳額
第四類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

八 第一類及第二類物品細別簿登記價格ノ計算ニ於テ左ノ相違アルヲ認ム

第一類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々
類別	品名	數量	記帳額	檢査額	差増△減	記帳額	檢査額	差増△減	記帳額
第一類	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

一 検査上發見シタル不都合ノ事項ハ前例ニ依リ總テ掲載スヘシ

右検査手續ハ鹽專賣モ同一ニ之ニ依ルコトト爲シ左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丙第二三三二號 (明治四十一年三月卅一日)

明治四十年十二月丙第八七三八號達專賣局作業會計所屬物品検査手續中左ノ通改正シ明治四十一年四月一日ヨリ施行ス

第一條中第七類、第八類及第九類ヲ第十類第十一類及第十二類ニ改ム

第四條第三號中第七類ヲ第十類ニ改ム

第五條本文中第六類ヲ第八類ニ第二號中第六類ヲ第八類ニ改ム

検査調書式掲載事項第四號内譯中類別ノ區第六類ヲ第八類ニ第七號内譯中類別ノ區第四類ヲ第六類ニ改ム

物品ノ災害損失ノ事實申報方ニ付會計検査院ヨリ照會アリ左ノ通牒ヲ發シタリ

專賣局計理部長依命通牒丙第五九二號 (明治四十一年七月十五日)

會計検査院ヨリ検査上必要ノ趣ヲ以テ水火盜難其他ノ災害ニヨリ物品ノ損失等ニ關シ其事實ノ大要報告方別紙ノ通照會越シ候ニ付無洩其時々本局ニ申報相成度 右依命

會計検査院部長照會送第二三號 (明治四十一年七月十日)

検査上必要有之候條自今貴局管内ニ於テ水火盜難其他ノ災害ニヨリ物品ノ損失ヲ蒙リタルモノアルトキハ其都度事實ノ大要御報告相成候様致度此ノ段及照會候也

漁業用、醬油釀造用、獸皮保存用、家畜用、肥料用ノ各用途ニ關シ鹽ノ試験ヲ要スル場合ハ一箇年一万斤ヲ限度トシ專賣局長官限リ無償拂出シ得ルコトニ明治四十一年九月省議決定ヲ經タリ

專賣品ヲ學術ノ資料及商品見本用トシテ寄贈スル場合ニ於ケル取扱手續左ノ通定メタリ

專賣局長官達甲第六三三號 (明治四十二年三月一日)

葉煙草、葉煙草ノ中骨鹽、粗製樟腦樟腦油寄贈取扱手續左ノ通相定ム

葉煙草、葉煙草ノ中骨、鹽、粗製樟腦、樟腦油寄贈手續

一 專賣法不施行地又ハ外國ニ在ル官廳、團體若ハ個人ヨリ學術ノ資料又ハ商品見本ニ供スル目的ヲ以テ葉煙草、葉煙草ノ中骨、鹽、粗製樟腦、樟腦油ノ交付方請求ヲ受ケタルトキハ長官ノ認可ヲ經テ寄贈ヲ爲スコトヲ得

二 毎回ノ寄贈量目ハ左ノ制限ヲ超ユルコトヲ得ス

葉煙草 毎種二百匁以內

葉煙草中骨 同 一貫匁以內

鹽 每品五百匁以內

粗製樟腦 同 二百四十匁以內

樟腦油 同 上

三 寄贈品ノ受拂整理及拂出手續ハ明治四十一年二月三日付乙第二八九號達第四項及第五項ニ據ルヘシ

鹽ヲ標本及分析鑑定用トシテ無償拂出ヲ爲シ又ハ學術研究用ニ供スル爲官衙學校等ニ無償寄贈ヲ爲ス場合ニ在リテハ專賣局長官ニ於テ左ノ數量ニ限り拂出シ得ルコトニ明治四十二年六月大藏大臣ノ決裁ヲ經タリ

一 標本及分析鑑定用

鹽 一万五千斤 此價格百八十一圓五十錢

二 學術研究資料

鹽 每種十斤以內

寄贈先見込

學校官衙、商品陳列所、試驗場、外國政府ノ官吏

每會計年度末現在鹽價格ノ改定並計算差調查方左ノ通達シタリ

專賣局長官達丙第一四六七號（明治四十二年三月八日）

每會計年度末現在鹽價格ノ改定並計算差増減調查方左ノ通心得ヘシ

- 一 專賣局作業會計規則第二十一條ニ依リ價格ノ改定ヲ爲サントスルトキハ毀損又ハ變質ノ原因、經過及保存方法ヲ詳記シ尙生產年次、種類、產地、包裝區分、數量改定調查前後ノ等級價格同上差増減額及其ノ歩合ヲ記載シタル調書ヲ三月中旬迄ニ提出シ認可ヲ受クヘシ
- 二 毎年度末ニ於テ現在鹽ノ價格ニ對シ帳簿上價格ノ計算ニ依リ生シタル増減ヲ調査シ増減アルモノハ之ヲ整理スヘシ

三 前項ノ調査方ハ各物品會計官吏毎及物品出納簿ノ口座區分ニ依リ尙明治三十四年三月甲第二七九號達ヲ準用スヘシ

四 第一項及第二項ノ整理ヲ要スルモノアルトキハ先ニ第一項ノ整理ヲ爲スヘシ
專賣局作業會計所屬物品出納簿整理手續中左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丙第四四三四號（明治四十二年六月十八日）

明治四十一年三月丙第二二六四號達物品出納簿整理手續中左ノ通改正シ明治四十二年七月一日ヨリ施行ス（抄録）

四 第四類物品出納簿（鹽）

本簿ハ左ノ區別ニ依リ口座ヲ設ケ冊尾ニ總計ノ口座ヲ設クヘシ但シ總計ノ口座ハ量目價格ヲ記入スヘシ

一 甲號及丙號 包裝鹽 撒鹽

二 乙號 粗製鹽 精製鹽

第十二章 會計

物品整理ニ要スル補助簿及諸表書式左ノ通改正セリ

專賣局長官達丙第四四三三號 (明治四十二年六月十八日)

明治三十八年三月第三六〇六號達物品整理ニ要スル補助簿及諸表書式中左ノ通改正追加シ明

治四十二年七月一日ヨリ施行ス(抄録)

第一號書式備考第四項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ別ニ補助簿ヲ設ケ之ヲ整理スルコトヲ得

第二號書式備考中左ノ通改正追加ス

第二項中「第九類」ヲ削除ス

第三項イ中「内國産ハ産出年次」ノ下ニ「(當年産前年産前々年産以前ノ三種ニ區別シ其ノ年次ヲ冠記ス)」ヲ「等級」ノ下ニ「(單價ノ異ナルモノハ其ノ區別毎)」ヲ「外國産ハ産出年次」ノ下ニ「(米國産ハ當年産前年産前々年産及其ノ前年産ノ四種ニ區別シ其ノ年次ヲ冠記シ其ノ他ノ外國産ハ年次ノ區別ヲ要セ

ス)」ヲ加フ

第三項ロヲ左ノ通改ム

ロ)第四類物品收納鹽及移入鹽ハ包裝鹽撒鹽ニ大別シ產地、包裝別(吸入何斤入又ハ俵何斤入)等級(單價ノ異ナルモノハ其ノ區別毎)輸入鹽ハ精製鹽粗製鹽ニ大別シ產地包裝別等級(單價ノ異ナルモノハ其ノ區別毎)毎ニ口座ヲ設クヘシ

第三項ハヲ左ノ通改ム

ハ)第五類物品 一木箱又ハ一樽ノ數量ニ區分アルモノ又ハ單價ノ異ナルモノアルトキハ其ノ區分ニ依リ各別ニ口座ヲ設クヘシ

第三項ニヲ左ノ通改ム

ニ)第八類物品 同一品名ニシテ特殊名稱、用途、大小、包裹、ボール函ニ區分アルモノ又ハ單價ノ異ナルモノアルトキハ其ノ區分ニ依リ口座ヲ設クヘシ

第三項ニヲホニ改メ「第九類物品」ノ下ニ「一木箱詰數量」ヲ加フ

第三項ホヲ(ヘニ)(フト)ニ改ム

第五號書式備考第二項ヲ左ノ通改ム

二 回送案内書又ハ其ノ他ノ書類ニ依リ整理シ得ヘキトキハ本簿ノ設備ヲ省畧スルコトヲ得

第七號書式備考ニ左ノ一項ヲ加フ

二 賠償金算出額集計高ト賣渡ニ對スル資本價格算出高ト差額アルトキハ該差額ヲ備考欄ニ付記スヘシ

第十二號書式甲備考ヲ左ノ通改ム

一 本表ノ記載方ハ包裝鹽撒鹽ニ大別シ第十一號書式甲ノ例ニ依リ作製スヘシ

但シ賣拂ハ乙號書式ニ依ルヘシ

二 一等級ノ内單價ノ異ナリタルモノアルトキハ各別ニ記載シ該單價ヲ等級欄ニ付記スヘシ

三 指定引渡ニ係ル分ハ本表ニ準シ別表ニ作製スヘシ

第十二號書式乙ヲ別表ノ通改ム

第四號書式中「藏置所」ヲ「專賣官吏派出所」ト第八號書式甲乃至第四十七號書式中「收納所分工場」ヲ「專賣支局支所」ニ改ム

第十二號書式乙

何 鹽 專 賣 局 支 拂 年 局 出 何 月 日 何 日 計 日 美 (何出張所又ハ何派出所)

備 考	備	增		差		賣 拂		賣 納		格 價		資 本		代 拂		賣 納		計 量		等 級	裝 分	包 區 (係)	地 産	
		計	額	計	額	計	額	計	額	計	額	計	額	計	額	計	額	計	額					計
一 本表ノ記載カハ第十一號書式乙及第十二號書式甲ノ例ニ依ルヘシ	二 本表ハ内國鹽輸入鹽ノ移入鹽ニ分チ各別表トスヘシ但シ本區分ニ從ヒ大別シ一表トナス	三 指定引渡ノ分ハ別表ニ作製スヘシ																						

寄贈用物品取扱手續中左ノ通追加シタリ

專賣局長官達甲第二四五五號 (明治四十二年八月二日)

明治四十一年二月三日乙第二八九號達寄贈用物品取扱手續中左ノ通改正ス

第一項中及煙草ノ下ニ「鹽、樟腦」ヲ加フ

同項中副產物ノ下ニ「及鹽、粗製樟腦、樟腦油」ヲ加フ

第二項第二號括弧中農學校ノ下ニ「水產學校、醫學專門學校」ヲ加フ

同項第五號括弧中農事ノ下ニ「水產」ヲ加フ

第三項中粉煙草ノ次ニ左ノ三種ヲ加フ

鹽 每種 十斤以內

粗製樟腦 每種 二斤以內

樟腦油 每種 二斤以內

物品出納簿ニ於テ差押物件ハ價格ヲ附シ整理シ來リタルモ會計検査院ニ交渉ノ上之ヲ要セサル
コトトシ左ノ通決定シタリ

專賣局長官達丙第五九五八號長官達 (明治四十二年九月十六日)

物品會計官吏ノ保管ニ係ル差押物件ニ對シテハ物品出納簿ニ於テ價格ノ整理ヲ要セス

物品出納簿整理手續中價格整理上左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丙第六九四號 (大正二年三月十七日)

明治四十一年三月丙第二二六四號達專賣局所屬物品出納簿整理手續中左ノ通追加シ大正二年

度ヨリ之ヲ施行ス

明治四十二年九月丙第五九五八號達ハ右施行ノ年度ヨリ廢止ス

十一ニ左ノ一項ヲ加フ

拂出(保管轉換ニ係ルモノヲ除ク)及現在ハ數量ノミヲ登記シ年度末又ハ物品會計官吏交替ノ際ニ於テ其ノ

期間ニ於ケル總受入數量ニ對スル總價格ニ依リ平均單價ヲ算出シ該單價ヲ以テ拂出數量

ニ對スル價格ヲ算出登記シ同時ニ現在數量ニ對スル價格ヲ整理スヘシ

十二ニ左ノ但書ヲ加フ

差押品ニ對シテハ受入拂出共價格ノ登記ヲ要セス

作業會計所屬物品検査手續中改正ノ要アリ左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丙第一八三四號(明治四十五年五月二十七日)

明治四十年十二月丙第八七三八號達專賣局作業會計所屬物品検査手續中左ノ通改正ス

第五條 第三類第四類第五類第八類第九類物品ノ検査ハ第四條第一號第二號ニ依ルノ外尙左ノ各號ニ依ルヘシ

一 第三類物品中内國產葉煙草ハ在庫包數ノ百分ノ三以上秤量及包裝札トノ監査ヲ爲シ輸入葉煙草ハ内地產業煙草ニ準シ適宜検査スヘシ

二 第四類物品中包裝鹽ハ在庫包數ノ百分ノ一以上秤量及包裝量目トノ照査ヲ爲スヘシ
容器詰ノモノハ特ニ裝置ニ異狀ナキヤ否ヤヲ調査スヘシ

三 第五類物品中粗製樟腦調理未濟及樟腦油ニシテ一定ノ容器詰ノモノハ其ノ在庫箇數ノ百分ノ三以上秤量及表示量目トノ照査ヲ爲スヘシ但シ此ノ場合ニ於テハ容器共之ヲ秤量シ別ニ容器ノ量目ヲ調査シ之ヲ控除シテ其ノ實量目ヲ推定スルコトヲ得

調理裝置濟品ハ特ニ裝置ニ異狀ナキヤ否ヤヲ調査スヘシ

四 第八類物品ハ特ニ裝置ニ異狀ナキヤ否ヤヲ調査スヘシ

五 第九類物品中裝置濟ノモノハ特ニ裝置ニ異狀ナキヤ否ヤヲ調査スヘシ

第六條 検査調書々式七ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

七ノ二 物品出納内譯簿及回送拂出整理簿ト現在品ト照合ノ結果左ノ不符合ヲ認ム

類別	産地區分	包裝區分	等級	區分		記帳高		記帳高ト現在高ト差違アルハ何何ノ爲ナリ	記事
				包數	量目	回送中	在庫		
第四類	何々何々	何斤入何	何等						
	、、	、、	、	包數	量目				、、

同上書式備考ヲ左ノ通改ム

第五類物品ノ品名ハ物品出納簿ノ口座區分ニ依ルヘシ

検査上發見シタル不符合又ハ物品ノ毀損惡變等ハ前例ニ依リ總テ記載スヘシ

物品出納簿整理手續中手數省略ノ爲メ左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丙第一九六六號 (明治四十三年四月十四日)

明治四十一年三月丙第二二六四號達物品出納簿整理手續中第十一類物品出納簿ノ説明中事務用品以下大別シ迄ヲ削除ス

第六節 官有財産及固定資本

鹽專賣法ヲ實施スルニ先チ廳舎及倉庫ノ設備ヲ要セシヲ以テ應急ノ設備トシテ民有建物ヲ借上ケ之ヲ充用シ其ノ得難キ場所又ハ不足スル箇所ハ一時假建築ヲ爲スノ方針ヲ採リタリ而シテ之カ取扱ハ鹽務官署成立マテハ稅務監督局ヲシテ之ニ當ラシムルコトトシ土地建物ノ借入購入及建物ノ補修取扱手續ヲ定メタリ